

【対応】

文部科学省認証評価機関・大学基準協会が、平成 18 年度までのデータ（大学の自己点検表評価報告書を含む）と平成 19 年秋に実施した実地調査に基づいて、1 年をかけて、学校教育法で求められている認証評価を行ない、認証評価結果として公表したものである。「評価の結果、貴大学は本協会の大学基準に適合している」という総評であるが、課題や問題点も指摘されており、また提言も含まれている。ここで指摘されている課題や問題点、提言については、これからの改善課題として、「公立大学法人宮城大学中期目標・中期計画大学案」に反映させる対応を行なっている。なお、本認証評価結果では、博士課程設置を大学院充実の切り札として期待している。